顯現後第三主日(聖書協会共同訳)

限りなくいます全能の神、天においても地においても万物を支配しておられる主よ、どうか慈しみをもって主の民の願いを聞き入れ、主による平安をこの時代にお与えください。 主イエス・キリストによってお願いいたします。**アーメン**

旧約聖書 エレミヤ書 3章21~4章2節

3:21 不毛の丘の上で声が聞こえる。イスラエルの子らの嘆き祈る泣き声だ。彼らが曲がった道を歩み、自分たちの神、主を忘れたからだ。22 立ち帰れ、背信の子らよ、私はあなたがたの背信を癒やそう。我々はあなたのもとに参ります。あなたこそ我々の神、主だからです。23 確かに、もろもろの丘も、山々での騒ぎも偽りです。確かに、我々の神、主にこそ、イスラエルの救いはあるのです。24 しかし、先祖たちが労して得たものを、その羊、牛、息子、娘を、恥ずべき者が、我々の若い時からずっと食い尽くしてきたのです。25 我々は自らの恥の中に伏し、辱めに覆われています。我々も、先祖たちも、若い頃から今日に至るまで、我々の神、主に罪を犯しました。我々の神、主の声に聞き従いませんでした。

4:1 イスラエルよ、もし立ち帰るなら、私のもとに立ち帰れ――主の仰せ。憎むべきものを私の前から除くなら、あなたは決してさまようことはない。2 真実と公正と正義をもって、「主は生きておられる」と誓うなら、諸国民は主によって祝福を受け、主を誇りとするようになる。

詩 編 第130編

- 1 主よ、深い淵からあなたに叫び // 嘆き祈るわたしの声を聞いてください
- 2 主よ、あなたが目を留められるなら // 主よ、だれがあなたの前に立ちえよう
- 3 しかし、あなたの赦しのために // 人はあなたを畏れかしこむ
- 4 わたしは主を待ち望む、わたしの魂は待ち望む // わたしはみ言葉に寄り頼む
- 5 夜回りが暁を待ち望むにもまして // わたしの魂は主を待ち望む
- 6 イスラエルよ、主に寄り頼め // 主は豊かな贖いに満ち、慈しみ深い
- 7 神は、すべての罪から // イスラエルを救われる

使徒書 コリントの信徒への手紙一 7章17~23節

7:17 おのおの主から分け与えられた分に応じ、それぞれ神に召されたときのままの状態で歩みなさい。これは、すべての教会で私が命じていることです。18 割礼を受けている者が召されたのなら、その痕を無くそうとしてはいけません。割礼を受けていない者が召されたのなら、割礼を受けようとしてはいけません。19 割礼の有無は問題ではなく、大切なのは神の戒めを守ることです。20 おのおの召されたときの状態にとどまっていなさい。21 召されたときに奴隷であっても、それを気にしてはいけません。自由の身になれるとしても、そのままでいなさい。22 主にあって召された奴隷は、主によって解放された者であり、同様に、召された自由人はキリストの奴隷だからです。23 あなたがたは代価を払って買い取られたのです。人の奴隷となってはいけません。

福音書 マルコによる福音書 1章14~20節

1:14 ヨハネが捕らえられた後、イエスはガリラヤへ行き、神の福音を宣べ伝えて、15 「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて、福音を信じなさい」と言われた。

16 イエスは、ガリラヤ湖のほとりを通っていたとき、シモンとシモンの兄弟アンデレが湖で網を打っているのを御覧になった。彼らは漁師だった。17 イエスは、「私に付いて来なさい。人間をとる漁師にしよう」と言われた。18 二人はすぐに網を捨てて従った。19 また、少し進んで、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、舟の中で網の手入れをしているのを御覧になると、20 すぐに彼らをお呼びになった。すると彼らは、父ゼベダイを雇い人たちと一緒に舟に残して、イエスの後に付いて行った。